



# 小城市立歴史資料館 \* 中林梧竹記念館だより

## 佐賀大学交流事業関連行事が開催されました

交流事業特別展「佐賀藩と小城藩－本家と分家の複雑な関係－」に伴う各種行事を開催しました。



講演会▶



▲文化財ウォーキング  
てきせいじ  
滴清寺（山崎地区）

## 令和4年度 第3回 小城の歴史講座を開催します

- ◆日時 2月11日（土・祝） 14時～
- ◆場所 歴史資料館 2階 研修室
- ◆講師 おかもとすみお 岡本澄雄さん（小城郷土史研究会 副会長）
- ◆演題 かもち とくしま くましる 芦刈の領主－鴨打氏・徳島氏・神代氏－
- ◆定員 先着30人（要電話予約）

## 歴史資料館テーマ展「芦刈の領主」開催中

芦刈の領主であった鴨打氏、徳島氏、神代氏について資料を展示中です。

- ◆期間 ～2月26日（日）
- ◆場所 歴史資料館  
常設展示室内
- ◆入場料 無料



展示風景▶

## おぎの歴史 \* 探検隊

ひでよし 秀吉の九州出兵の直前に出現します。最も特徴的なのは、最上部の笠木両端が丸みを持っていることです。この特徴は肥前鳥居以外には全国どこを探してもありません。

佐賀県中央部で天正年間に建立が始まったのですが、小城市内では牛津町内砥川八幡神社の三の鳥居が特徴から天正期のものと考えられます。では次に建立されたのはどこでしょう。

小城町牛尾神社の二の鳥居は、慶長2（1597）年に鍋島勝茂（後の佐賀藩初代藩主）によって造られたと柱の銘文にあるので、この石鳥居が次に造られたとも思われますが、内砥川のものとは形が違っています。もっと内砥川の鳥居に近いものがないかと

### 異形の石鳥居〈その4〉

形が非常に特徴的な石鳥居の「肥前鳥居」ですが、佐賀を中心に豊臣

見てみると、小城町須賀神社（旧、祇園社）の中腹にある肥前鳥居が次に造られた可能性があると考えられます。この石鳥居は形などの特徴

が内砥川八幡神社のものに似ています。銘文は無いのですが、型式学的には内砥川と牛尾の間を埋める鳥居となると考えられます。須賀神社の肥前鳥居が造られた時期は明確ではありませんが、鍋島信昌（後の佐賀藩祖の直茂）が須賀神社の本殿〔天正18（1590）年〕や拝殿〔天正19（1591）年〕を再建しているとの話ですので、その直後に建立したと考える事ができるかもしれません。（続）

小城郷土史研究会／著



▲小城町須賀神社の肥前鳥居

◆開館時間 9時～17時 ◆休館日 毎週月曜日・祝日 小城市ホームページから 梧竹・歴史資料館・文化財 検索  
【問合せ・申込み】 歴史資料館 文化課（桜城館2階） 担当 下川・永田 ☎71・1132